

# おれんじニュース

No.396

2023年5月



## CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
九州オルレみやま清水山コース	5
写真五七五	6
中山仙境、天念寺岩峰	7
烏帽子岩	9
おれんじカレンダー	10

## 烏帽子岩

2023年	5月	6月	時間	場所
専門部会	27(土)	24(土)	13:30~14:30	西諫早公民館
全体集会			14:30~16:00	

## 5月



## 月例山行案内

部	技術研修部	自然・山行部	ひまわり部	自然・山行部
月/日(曜)	5/3~5(水~金)	5/14(日)	5/19(金)	5/28(日)
山名(行事)	石鎚山	次郎丸岳, 太郎丸岳	矢岳	烏帽子岳, 杵島岳
地 図	面河溪, 石鎚山	姫浦(天草)	島原, 雲仙	阿蘇山
集合場所	西諫早駅 5:30	西諫早駅 6:30	西諫早駅 9:00	西諫早駅 7:00
難易度	体力5/技術3	体力1/技術1	体力1/技術1	体力2/技術1
帰着時間	5/5 23:30	19:00	15:00	18:40
歩行時間	5/4 9.0h-5/5 4.0h	3.5h-4.0h	3.0h	5.5h
交通手段	マイカー	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	旅館/山小屋	なし	なし	なし
温泉	あり	なし	なし	なし
参加費	41,000	5,000	800	4,500
申込期限		5/7	5/15	5/21
集 約	浦 田	高 田	田 中	田 村
備 考	溪谷美を楽しみながら、やがて厳しい登り、石鎚登山の最難関コースに挑戦。	ロマンの島々を周囲に配した山々を廻る	池の原園地から登り、宝原園に下る。ミヤマキリシマ鑑賞	ミヤマキリシマ鑑賞登山

## 6月

部	自然・山行部	技術研修部	ひまわり部	自然・山行部
月/日(曜)	6/11(日)	6/18(日)	6/23(金)	6/25(日)
山名(行事)	久住山&扇ヶ鼻	阿蘇高岳	鳥甲山	クリーンハイク(五家原岳)
地 図	久 住	阿蘇山	雲 仙	多良岳
集合場所	西諫早駅 6:30	諫早駅西口 6:20 西諫早駅 6:30	西諫早駅 9:00	西諫早駅 9:00
難易度	体力2/技術1.5	体力1.5/技術1.5	体力1/技術1	体力1/技術1
帰着時間	19:00	19:00	15:30	13:30
歩行時間	6.0h	4.0h	4.0h	2.5h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温泉	なし	なし	なし	なし
参加費	5,000	5,000	800	
申込期限	6/4	6/11	6/20	6/18
集 約	吉 川	堺	田 中	田 村
備 考	ドウダンツツジとミヤマキリシマに会いたくて。 健脚組:久住山→赤川 ゆっくり組:扇ヶ鼻→赤川	ミヤマキリシマ、黄スミレが見頃です。	鳥甲山から下山したら、田代原を散策します。	全員参加で清掃活動

## 事務局より



### 1. 第 44 回定期総会

4月1日(土) 13:30~16:00 西諫早公民館において第44回定期総会が開催されました。会長の挨拶に続き、各部の議案書(案)の説明後質疑応答を行い議案が採決されました。引き続き新役員を選出して承認されました。



### 2. 2023 年度新役員

- |           |               |           |                |
|-----------|---------------|-----------|----------------|
| 顧問        | : 川原 慶紀       |           |                |
| 会長        | : 鎗水 律夫       | ・副会長      | : 福岡 正廣・大久保 瓢舟 |
| 事務局長      | : 工藤 学        | ・副局長      | : 中里 利行        |
| 会計        | : 吉川 春美       | ・会計監査     | : 山下 ちず子       |
| 技術研修部部长   | : 堺 嘉孝        | ・副部长      | : 国分 徳子        |
| 自然・山行部部长  | : 今坂 武敏       | ・副部长      | : 高森 陽子・西 寿男   |
| ひまわり山行部部长 | : 福岡 正廣       | ・副部长      | : 金丸 勝         |
| 県連理事      | : 中里 利行・福岡 正廣 | ・評議員      | : 鎗水 律夫・福岡 正廣  |
| 登山学校      | : 鎗水 律夫       | ・労山基金     | : 吉川 春美        |
| 女性委員      | : 白石 勝子       |           |                |
| 会場予約・配送   | : 田中 静香       | ・HP       | : 鎗水 律夫        |
|           |               | ・おれんじニュース | : 編集委員会        |



77777

オレンジの Home Page を 09/7 に公開して、23/3/29 にアクセス数が 77777 になりました。

この間、3分の2の会員(約30名)が入替わっています。その殆どが Home Page から入会をしています。アクセス数に対して 0.04%と微々たる達成率ですが、永年継続してきた事で30名もの会員を迎え入れる事が出来、40人台をコンスタントに維持しています。



白木峰高原の春



### ◇ 県連より

- ・5月20日(土)「岩場の歩き方」・(初級レベルの講習) 稲佐山・権現岩
- ・クリーンハイキング
- 6月4日を中心に各会重複しないように計画する。

# 定期トレーニング

## コンパニオンレスキュー

実施日	3月25日	ダブルボーライン	スワミベルト	ナンキンワイヤー固定	引き上げ確保
場所	運動公園				
参加数	10名				



## 火曜岩ハイキング

月日	1/31 妙見岳	2/21 土器山	2/28 多良岳
人数・時間	11名・3.5h	10名・4.0h	12名・3.5h
概要	池ノ原P～仁田峠～妙見神社～仁田峠～池ノ原P。 池ノ原から仁田峠までは残雪があった。仁田峠からはアイゼン装着、頂上付近には少し樹氷が見られた。	八天神社P～中宮～上宮～頂上往復。 曇のちらつく中、狭小の登山道を登った。中宮、上宮など歴史を感じられる。頂上は悪天候で展望なし。	金泉寺登山口P～金泉寺～国見山～多良岳～前岳～六地藏～金泉寺登山口P。 好天に恵まれ気持ちの良い山行だった。マンサクも数か所あり満足だった。
備考	妙見神社 	狭い登山道・上宮 	多良岳・マンサク 



## 水曜登山

月日	2/1 雲仙	2/8 背振山	2/15 五家原岳
人数・時間	9名・3.5h	10名・5.5h	10名・5.0h
概要	仁田峠P～紅葉茶屋～風穴から国見別れ～妙見神社～仁田峠P。 濃霧で強風、アイゼンを装着して周回した。霧氷はなく氷柱があった。	背振山P～唐人の舞～背振山～背振山P。 背振山から椎原峠へ向かう道は九州自然歩道で歩きやすかったが、木道の上は一部凍っていた。	中尾根登山口P～五家原岳～横峯越～大花山～中尾根～P806～中尾根登山口P 非常に寒い登山だった。横峯越～P806～尾根づたいのルートは分かりにくい。
備考	霧の中の山行・氷柱 	背振山 	大花山 

令和5年3月19日(日曜日)

五百羅漢

## 九州オルレ「みやま・清水山コース」

### 【行程】

(往路) 8:02 西諫早駅—9:26道の駅白石トイレ休憩  
 —10:30八楽会教団～11:30女山展望台～神籠石  
 ～眼鏡橋～12:40本坊庭園前(昼食)～五百羅漢  
 ～13:20清水寺～清水寺三重塔13:45大谷溜池  
 ～諏訪神社～15:20道の駅  
 (復路) 15:40 道の駅みやま—16:40 金立PA  
 —17:50 西諫早駅



### 【参加者】

今坂 金丸 工藤 福岡 堺 高田 吉崎  
 西 川野 白石 高森 鎗水 吉川 大久保  
 大原 松岡 辻(一般) 中里

**【登山概要】**「卑弥呼」を祀る社から読書する「カッパ像」を横目に「神宿る竹林」に入りました。竹林の道は坂がきつく、「先頭、はやいよー！」という声が聞こえるほどでした。壮大で神々しい雰囲気のある道を辿ると「山内古墳群」、「女山展望台」です。

古代の櫓を思わせる展望台からは有明海が一望できます。

「神籠石」を横目に坂を下り、眼鏡橋や五百羅漢を過ぎ、災害による迂回路の長～い車道歩きで「清水寺三重塔」に着きました。桜咲く枝を待らせた見事な建物でした。男性陣は「乳父観音」の乳房のぬいぐるみに興味津々のようでしたね。果てし無く続く田園風景の中を仄かに香る菜の花を愛でながら「道の駅みやま」に到着しました。歩行距離 11.5 km歩行時間 4.5 時間のオルレでした。

### 【ちょこっと感想】

美しい神宿る竹林。神秘の古墳群や女山神籠石など古代ロマンが溢れ、展望台から筑後平野が一望でき、桜の花もきれいでした。清水寺本堂、三重塔は風格のある佇まいで感動しました。古代の歴史ロマンを味わう満足の日でした





## 写真五七五 写真俳句の世界

会員さんから写真と五七五の短い詩を頂きました。  
皆さんも作られましたら編集部までお寄せください。





参加者

川原 工藤 堺 戸塚 浦田  
中野 高田 国分 陣川 豊嶋

高城から馬ノ背へ

3月11日 6:30 西諫早駅—8:22 大刀洗バス停—10:55 真玉常盤上登山口～11:45 立石～12:05 いっぷく峠～12:25 猪群山「ストーンサークル」～13:30 下山～14:10 登山口～移動～14:45 天念寺—岩峰群巡回～16:25～移動～17:30 夷耶馬, 中山仙境登山口 (駐車場にテント設営)

3月12日 8:00 テント場発～8:46 無明橋～9:17 高城～霊仙寺～10:15 登山口～16:30 諫早

## 概要

六郷満山の仏の里を訪ねる。整備された危険の少ない岩峰郡を巡りクライミング技術の向上を目指す。天念寺岩峰は高さに緊張。中山仙境は馬の背のような道や岩場の絶景を見ながら、日頃の多良山系でのちよつとした岩場やボルダリングなどの効果で無事にチームワークよく登れた。新人には丁寧に三点支持を教えながら。

猪群山山上の環状列石ストーンサークルの秘められた謎に触れる。欧州からアジアに分布、北海道や東北にも。「太陽崇拜? 砦? UFO?」など、想像力を掻き立てられる巨石であった。宇宙とのつながりを感じた。登山口は「猪群山登山道ストーンサークル」の看板が目印。

夕食では、料理担当の手作りの副菜と鍋料理で大いに栄気を養えた。テント生活上、渉外担当と男性が付き添ってテントサイト近隣の民家に挨拶ができたのは良かった。テント泊に慣れること、テント泊を楽しむこと、テント泊を学ぶこと。テント生活は技研では3回目の取り組み。

## 無明橋



## 中山仙境最高点の高城



## 一言感想

- \* 天気にも恵まれ、スリル満点の天念寺岩峰・中山仙境の細尾根・クサリ場も面白かった。キャンプ泊では、美味しい食事とアルコールで話もはずみ、良い一夜。
- \* フーフー・ドキドキの連続でした、確かに国東半島岩山の絶景、素晴らしかったです。キャンプでしか味わえない語らいも最高!!
- \* 二日間の岩尾根登りで、ワクワクの上に絶景が楽しめました。
- \* 無明橋、渡って楽しかったです。





## 3/31(金) 快晴 烏帽子岩(350m)



参加者：福岡 今坂 松岡 白石 鑑水 高田 大久保 田村 田中  
金丸 浦山下 釜高 森 乾 林 田中 金丸 浦山アソマン



### 行程

西諫早駅(9:00)⇒唐八景(9:55~10:05)⇒八郎岳東登山口(10:20)⇒涼坂運動広場(11:55)  
⇒展望台(11:45)⇒防火広場(昼食 11:55~12:25)⇒烏帽子岩登山口(12:35)⇒烏帽子岩(13:05)  
烏帽子岩下(13:30)⇒車道歩き⇒涼坂運動広場(14:35)⇒西諫早駅(16:00)

### 登山概要

八郎岳東登山口(唐八景)より登山開始。(車は登山口と涼坂運動広場に駐車)。山道をしばらく行くと、森林体験館を経て涼坂運動広場に着く。途中で軽トラックが溝に脱輪している場面に遭遇。男性で手助けするも救助できず。

涼坂運動広場からすぐ先に展望台への登山口あり、約 350 段の丸太階段を登る。展望台からの眺望はイマイチ、防火広場まで下り昼食。

一旦、車道に下りると烏帽子岩への道標あり。ここからはアップダウンを繰り返し烏帽子岩へ到着。雲仙の山並みや橘湾が一望でき満足。

烏帽子岩下から涼坂運動広場までは沿道の桜を楽しみながら歩く。”ひまわり”のモットーである全員完歩が、皆さんの協力もあり出来、感謝。



### 一言感想

緩やかな尾根伝いの山道で、途中、途切れ途切れに橘湾と雲仙の山々が見え隠れする快適な山道で、清々しい山歩きができました。

烏帽子岩からは目の前に遮る物もなく、悪所岳、熊ヶ峰への稜線が見渡せ、また、雲仙や天草の島々の遠望も素晴らしかったです。帰りは車道を歩きましたが、満開の桜の花を沢山見られて最高でした。

# おれんじカレンダー

5月			6月		
1	月		1	木	坊がつる～平治岳7h10(自主)
2	火	火曜岩ハイキング(自主)	2	金	
3	水	石鎚山(面河溪ルート)(四国) (技研部)	3	土	ボルダリング(技研部)
4	木		4	日	
5	金		5	月	
6	土	ボルダリング(技研部)	6	火	火曜岩ハイキング(自主)
7	日		7	水	水曜登山(自主)
8	月		8	木	
9	火	火曜岩ハイキング(自主)	9	金	
10	水	水曜登山(自主)	10	土	ボルダリング(技研部)
11	木		11	日	久住山・扇ヶ鼻(自然・山行部)
12	金		12	月	
13	土	ボルダリング(技研部)	13	火	火曜岩ハイキング(自主)
14	日	次郎丸岳・太郎丸岳(自然・山行部)	14	水	水曜登山(自主)
15	月		15	木	
16	火	火曜岩ハイキング(自主)	16	金	
17	水	水曜登山(自主)	17	土	コンパニオンレスキュー(技研部)
18	木		18	日	阿蘇高岳(技研部)
19	金	矢岳(雲仙)(ひまわり部)	19	月	
20	土	コンパニオンレスキュー(技研部)	20	火	火曜岩ハイキング(自主)
21	日		21	水	水曜登山(自主)
22	月		22	木	
23	火	火曜岩ハイキング(自主)	23	金	鳥甲山(ひまわり部)
24	水	水曜登山(自主)	24	土	専門部会・全体集会(AMボルダリング)
25	木		25	日	クリーンハイク五家原岳(自然・山行部)
26	金		26	月	
27	土	専門部会・全体集会(AMボルダリング)	27	火	火曜岩ハイキング(自主)
28	日	烏帽子岳・杵島岳(自然・山行部)	28	水	水曜登山(自主)
29	月		29	木	
30	火	火曜岩ハイキング(自主)	30	金	
31	水	水曜登山(自主)/坊がつる～平治岳7h10(自主)			

川原問所掌➡火曜岩ハイキング(9:00)、コンパニオンレスキュー(第3土曜 9:30) 緑地公園集合  
ボルダリング(第1,2土曜 13:30～、第4土曜 10:00～)

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、陣川光子、 西寿男、山下文代、林孝子、福岡正廣
発行年月日	2023/4/30
郵便振込口座	
ホームページ	<a href="http://orangehikingclub.com">http://orangehikingclub.com</a> (一般参加希望者はHPより)